

科目名	開講年次	開講期	単位数	科目区分
キャリア開発Ⅱa	2	前期	1	学部共通・必修
担当者名(ふりがな)	学生との連絡方法			
(くろさき・さいとう・さかもと・いわせ) 黒崎・齊藤(絵)・坂本・岩瀬	メールまたはユニブルーブを活用します。			

(英文科目名 Career Development Ⅱ-a)

授業の概要

1年間の大学生活の中で培ってきた各々のスキルを踏まえ、大学卒業以降のライフキャリア形成上の契機となる就職に備え、キャリアの形成を主体的に行っていきけるよう、必要な知識とスキルを醸成します。また自己アイデンティティを把握できるようにします。

科目の位置づけ

この科目は、本学部のカリキュラム・ポリシー(4)、すなわち、社会的・職業的自立に向けた基盤となるキャリア教育として位置づけられます。就職活動が始まる大学3年次で履修するキャリア開発Ⅲへの橋渡しを行う科目です。

ディプロマ・ポリシーと到達目標

修得できる能力(ディプロマ・ポリシー)	関与度	到達目標
(1) 知識・理解 体系的な学修や多様な学修を通して、サービス経営学を構成する諸科学の学問内容及び方法を理解する。	○	学術的な体系に沿って、キャリアプラン形成の観点から整理し利用することができる。
(2) 汎用的技能 学んだことや考察した結果を適切な手段によって適切に表現することができる。	○	自己の良さや強み、やりたいことを、キャリアプラン形成の観点から、適切に表現することができる。
(3) 態度・志向性 学問の論理や体系に関心を持つとともに、学問的な見方や考え方の良さを認識し、それらを事象の考察や実践に積極的に活用しようとする。	◎	自己認識の論理や体系を整理し、論理的に認識することができる。 集団の中で、適切な自己表現や、コミュニケーション能力を遂行することができる。
(4) 総合的な学修経験と創造的思考力 ①教育課程の多面的、計画的な履修による学びの統合により、サービス産業の多様な課題を発見し、問題を解決する能力等の思考力を身につける。 ②社会の変化に対応できる力を身につけ、生涯にわたる自らのキャリア形成を含め、人生の目標に向かって努力実践できる。	○	教育プロセスの多面的、計画的な学習を自ら統合することができる。

授業の方法・講義手法の概要

講義、演習(ピアワーク、グループワーク等を行うことがあります)

外国人留学生は別講座を随時開催する予定です。

授業期間全体を通じた授業の進め方

回	内容	事前学修/事後学修
1	【講義オリエンテーション】 講義の進め方、『キャリア開発Ⅰ』の省察など	事前学修:『キャリア開発Ⅰ』の整理、 『キャリア開発Ⅱa』のシラバスを読んでおく(30分) 事後学修:講義で紹介した文献や就職にまつわる事項や言説を整理しておく

		(30分)
2	【講義】 仕事研究①	事前学修:世の中にどのような「仕事」があるのかを調べておく(30分) 事後学修:講義で紹介した「仕事」に関連する文献や就職にまつわる事項や言説を整理しておく(30分)
3	【講義】 仕事研究②	事前学修:世の中にどのような「職種」があるのかを調べておく(30分) 事後学修:講義で紹介した「職種」に関連する文献や就職にまつわる事項や言説を整理しておく(30分)
4	【講義】 仕事研究③	事前学修:世の中にどのような「就労」があるのかを調べておく(30分) 事後学修:講義で紹介した「就労」に関連する文献や就職にまつわる事項や言説を整理しておく(30分)
5	【講義】 業界研究① 自己分析①	事前学修:就職の「業界」とは何か、どのような「業界」があるのかを調べておく(30分) 事後学修:講義で紹介した「業界」に関連するデータや課題、言説を整理しておく、講義内で出てきた「自己分析①」項目を記述し提出準備を行う(30分)
6	【講義】 業界研究② 自己分析②	事前学修:自分の興味関心のある「業界」「企業」について調べておく(30分) 事後学修:講義で紹介した「業界」に関連するデータや課題、言説を整理しておく、講義内で出てきた「自己分析②」項目を記述し提出準備を行う(30分)
7	【講義】 業界研究③ 自己分析③	事前学修:自分の興味関心のある業界のデータや現状について調べておく(30分) 事後学修:講義で紹介した「業界」に関連するデータや課題、言説を整理しておく、講義内で出てきた「自己分析③」項目を記述し提出準備を行う(30分)
8	【講義】 業界研究④ 自己分析④	事前学修:自分の興味関心を拡張し新たな興味関心のもてる「業界」「企業」を調べる(30分) 事後学修:講義で紹介した「業界」に関連するデータや課題、言説を整理しておく、講義内で出てきた「自己分析④」項目を記述し提出準備を行う(30分)
9	【講義】 業界研究⑤ 自己分析⑤	事前学修:自分の興味関心を拡張し新たな興味関心のもてる「業界」「企業」を調べる(30分) 事後学修:講義で紹介した「業界」に関連するデータや課題、言説を整理しておく、講義内で出てきた「自己分析⑤」

		項目を記述し提出準備を行う(30分)
10	【講義】 業界研究⑥ 自己分析⑥	事前学修:業界ごとの課題やニュースを整理しておく(30分) 事後学修:講義で紹介した「業界」に関連するデータや課題、言説を整理しておく、講義内で出てきた「自己分析⑥」項目を記述し提出準備を行う(30分)
11	【講義】 業界研究⑦ 自己分析⑦	事前学修:業界ごとの課題やニュースを整理しておく(30分) 事後学修:講義で紹介した「業界」に関連するデータや課題、言説を整理しておく、講義内で出てきた「自己分析⑦」項目を記述し提出準備を行う(30分)
12	【講義】 業界研究⑧ 自己分析⑧	事前学修:業界間の比較を通し、現状や課題を整理しておく、自分のキャリアプランを整理しておく(30分) 事後学修:講義で紹介した「業界」に関連するデータや課題、言説を整理しておく、講義内で出てきた「自己分析⑧」項目を記述し提出準備を行う(30分)
13	【講義】 業界研究⑨ 自己分析⑨	事前学修:業界間の比較を通し、現状や課題を整理しておく、自分のキャリアプランを整理しておく(30分) 事後学修:講義で紹介した「業界」に関連するデータや課題、言説を整理しておく、講義内で出てきた「自己分析⑨」項目を記述し提出準備を行う(30分)
14	【講義】 業界研究⑩ 適性検査受験の説明	事前学修:仕事、職種、業界について特徴や現状、課題、将来性等を整理する、「自己分析①～⑧」項目を整理する(30分) 事後学修:適性検査について調べ、予習を行う(30分)
15	【講義まとめ】 講義を総括 適性検査受験	事前学修:適性検査の受検に備え、予習を行う(30分) 事後学修:適性検査の復習、キャリアプランとの関連性を整理する(30分)

成績評価の方法・基準

平常点(30%)、課題(70%)によって総合的に評価します。

評価の詳細については初回の授業にて説明します。

履修上の留意点

平素から自分のなりたい将来像や職業観を意識し、キャリアプラン形成、就職活動に向けた具体的な取り組みを始めてください。講義の欠席や早退遅刻に留意してください。

実務経験